

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	35	事業名	老人憩の家事業	担当部課	福祉部長寿課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		決算書 ページ	—
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大		会計 区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市老人憩の家の設置及び管理に関する条例		3-1-2 老人福祉費	
	事業開始の背景、経緯等	地域の高齢者の交流、憩いの場を設置し、高齢者の心身の健康の増進を図るため老人憩の家を設置した。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	市民とのみ協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 地域の高齢者の交流、憩いの場として、適切な環境整備、運営管理を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内在住の満60歳以上の市民
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 施設を積極的に活用してもらうことで地域での交流を深めてもらう。

項目	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
事業費(A)	千円	予算	2,286	2,228	2,105	2,247	2,255
		決算	1,799	1,674	1,843	2,351	
人件費(B)	千円	決算	805	585	191	740	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	2,604	2,259	2,034	3,091	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	人		11,496	11,744	12,062	12,243	12,182
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		0	0	0	0	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
施設利用者数	人	目標	6,400	7,000	7,500	8,000	5,000
		実績	7,177	7,602	8,061	4,262	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
施設を利用した人数を指標とすることで、積極的に活用されているか明確に把握することができるため。			新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って利用制限をしたことから、高齢者が集まる機会が激減した。令和2年度の利用者は、前年度の約半数となった。今後も感染症予防のため、利用控えや利用人数の制限により、目標値を下方修正した。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、憩の家の閉館や自主的な利用控えがあったため、前年度より利用者が減少した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 施設の老朽化により、軒樋の大規模な修繕を実施した施設があった。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 当面は新型コロナウイルス感染症の動向を見据えながら、定員等の利用ルールを適宜見直していく必要がある。収束後は、多世代が利用することができる施設への方針転換を検討する必要性を認識している。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	老人憩の家管理事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 施設利用者数	人	見込	8,000	5,000	5,200	5,400	5,600	
			実績	4,262					
	(2) シニアクラブ以外との連携事業数	件	見込	1	1	2	2	2	
			実績	1					
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年度より利用者が減少した。 楓憩いの家でひとり親等の小学生を対象に子どもの学習支援を実施した。(R2:41回190人参加)							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する 事務事業②	事務事業②								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

事業を構成する 事務事業③	事務事業③								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R2年度(2020))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 新型コロナウイルス感染症を踏まえて、老人憩の家の利活用と管理方法を見直す。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和3年度末までに、地域ごとの実情把握を行い見直しを進める。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・行政改革の重要課題事業に基づき、老人憩の家の利活用と管理方法理の見直しに寄与できるよう取り組んでください。
内部意見への回答		